

北中PTA等説明会会議録(全文)

平成27年8月19日 午後7時～9時 場所：櫻本小学校体育館

市側出席者：並河天理市長、川口特命参与、上田所長、井上課長

天理市長資料説明

地元：なぜ一番近隣の、櫻本の説明会が遅れたのですか。

市：櫻本の区長会等にお話をさせてもらってお願いをしておりまして、まず町毎に説明会を開かせていただいく事で進めておるところでございます。

地元：櫻本校区が全然知らないというのは・・・。準備が出来た所からしているという事ですが、他にどこに説明されるのですか。

市：何れにしても最終的には全市民の方になってきます。櫻本、山の辺、岩屋、石上ですが、ご相談した上で説明に伺うお許しをいただいた順番に伺つておるという状況です。また視察の方も行って頂きたいと思っています。

地元：場所についてはここで決まりなのですか。

市：地権者との話もありますし、現時点では候補地であります、建設に着手する為には、環境影響評価に入る前提の測量というのが必要であり、それに関する予算を補正予算として計上するという段階です。

地元：場所的にもう一度検討する事は考えていないのですか。

市：100%という事ではありません。環境影響評価をやり、その結果も公表しご意見を聞く事を含めて、私共の考えとしてはそこを前提とした様々な作業を進めさせて頂いている所です。

地元：天理市の財政状況は厳しいと聞きますが大丈夫なのですか。

市：他の案件も含めてという事になりますが、この天理市が持続可能な市政を継続していく中で国や県の補助を如何に持ってくるか、市の持ち出し分を如何に少なくするかが大事になってきます。今県と市の連携協定を結ばせていただきました。それをきっかけに収入部分が2本程國のものを来ていると、そういうものが私共が今やろうとしている駅前の所につながっていると、実はその丸みの・・・というのは國と県から持ってきてている。どれだけ持ち出しを少なくするかという事で、天理市の生活の向上に繋がるものを持ってくるか。この施設はどういう物かと言うと、何かのタイミングでしなければ私達の暮らしは成り立って行かない。そこからすると、今このタイミングで広域化する事で最も効果的な天理市の負担額が少なくなる、その事によって地元振興に使えるお金も生み出されると考えています。

地元：説明会の前に新聞発表されていたが、それについてはどの様に考へているのか。

市：説明会は順に開催させていただいている訳ですが、今日お配りした紙ベースの資料を使って説明をしている為、新聞記者の方がその資料を入手して記事として発表されました。行政としては記事を差し止める事が出来ません。地元の皆様にはご迷惑をお掛けした事については率直にお詫び申し上げたいと思います。

地元：土地に関しては賃貸借という事ですが、何か意図はあるのですか。

市：色々な噂が出ている事については承知しております。今後、地権者の方との協議となります。基本的には賃貸借を考えております。ただ我々の予算というものは議会の承認をいただかないと1円たりとも支出する事が出来ません。

地元：説明はよく分かりました。安全性も分かりましたが、何か他に都合の悪い事はないですか。

市：空気、水等については当然、環境基準を満たすものでありますし、断層についても過去の説明会でご疑念が多かった部分ですのでご説明させていただいております。私共としては何か都合の悪い事について隠しているという事はございません。

地元：車の走行台数について1時間に1台であるとか8分に1台とかいう説明がございましたがもう少し詳しく教えて下さい。

市：パッカー車の台数につきましては24時間で計算しておる訳ではなく、5時間程度で計算をしております。ただ現状と比べて1台も増えない訳ではないので、少しでも地域へのご負担が掛からないよう大型車に積み替えて運んでいただいたり、運び入れる時間帯を決めて一時期に集中せず分散する等の対策を探らせていただきます。

地元：11市町村での広域化で370tの施設を計画されているようですが、後々、他の市町村が加わって増える事はないですか。

市：370tというのは11市町村の今のごみ量を基に算出させていただいた数字となります。実際、炉を建設する時には人口及びごみ量の減少から300t前半になるのではないかと考えています。ただ、候補地の面積では最大で見積っても400tまでの規模の施設しか建てる事が出来ない事から予定している枠組より市町村数を増やす考えはありません。

地元：地元振興策も大切ですがクリーンセンターがあることによって、その周辺の人口が増える様な政策や建物を考えて欲しいです。

市：候補地周辺の道路アクセスにおいては100年祭当時に架けられた陸橋もあり、非常に恵まれた

ものがあります。広域化をする事により、この候補地周辺は奈良県の中でも一番の重要拠点となり天理市単独ではなかなか出来ない事も出来るようになりますので100億の事業と言えば無理がありますが、今後、建設までの時間の中で、ぜひ地域の皆様方のご意見を拝聴して考えていきたいと思います。

地元：ごみ袋の有料化についてはどう考えておられますか。施設を建設するからお金が足りないので有料化されるというような事はありませんか。

市：今後、20年後30年後と言わるとどうなっているかは分かりませんが、少なくとも今の時点では建設着工までは有料化する考えはございません。行政が市民の皆様から料金を直接いただくのは最終手段だと考えています。ただ万が一、有料化させていただくとしても、乳幼児がおられる世帯に対しては無料配布をするであるとか、市民生活を営む上で通常出されるごみの量を超えて出される分については料金をいただくであるとか、そういう事をしっかりと考えた上で有料化を導入させていただきたいと考えております。

以上

